

こんにちは

会社訪問記

請け負った仕事は最後まで責任を持つ
安請け合いは絶対しない。

株式会社ミツフジ(名古屋港区)

今秋、日本最大級の水族館のオープンが予定され、新しいシティリゾートになりつつある名古屋港。水族館建設予定地のすぐ近くに立地し、平成4年2月に組織変更を行ったばかりという、株式会社ミツフジにお伺いし、会社の運営方針やモットーなどを佐藤社長にお聞きしました。

—主な取扱い品目は何でしょうか。

『当社は全体の80%から90%が廃プラスチックです。あとはパレット等の廃材関係が残りを含めていますね。取引先に自動車メーカーが多いものですから、自動的に自動車部品の廃プラが主力になるわけです。』

—現在、何名の体制でやってらっしゃいますか。

『従業員は31名いますが、うち産廃部門は8名です。仕事量はけっこうあるのですが、まだまだ人材不足で、もっと増やしたいと思っています。』

—社長の提唱する会社運営の方針を教えてくださいませんか。

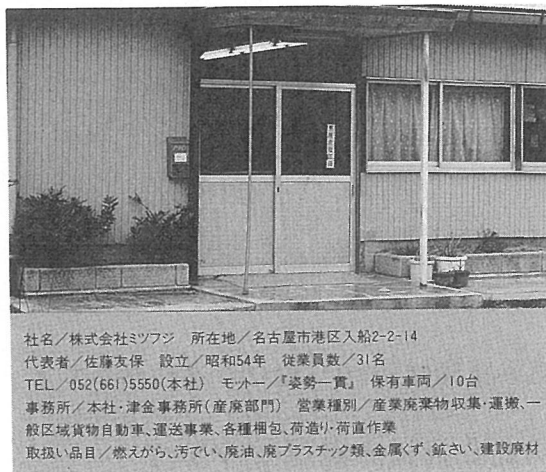
『会社の業績を上げ、従業員の生活を安定させることです。少しでも利益を出し、従業員に還元したい。労働環境もできる限り改善していきたいですね。もちろんこれらの実現には、お得意先のご協力も必要だと思いますが、また、それとは別に、仕事を請け負う姿勢をキチンとしていないといけなと。最後まで責任を持つこと、安請け合いをしないことが大切だと考えています。』

—企業モットーを教えてくださいませんか。

『当社のモットーは“姿勢一貫”です。時代の流れにのりながら、先程いった会社運営方針を貫いていく。例えば、従業員にお約束したことは守る有言実行の会社でありたい。』

—始業時間は何時でしょうか。

『早出の場合、朝6時から7時くらいには皆さん



社名/株式会社ミツフジ 所在地/名古屋港区入船2-2-14
代表者/佐藤友保 設立/昭和54年 従業員数/31名
TEL/052(661)5550(本社) モットー/「姿勢一貫」 保有車両/10台
事務所/本社・津金事務所(産廃部門) 営業種別/産業廃棄物収集・運搬、一般区域貨物自動車・運送事業、各種梱包、荷造り・荷直作業
取扱い品目/燃えがら、汚でい、廃油、廃プラスチック類、金属くず、鋸さい、建設廃材

出社していますね。』

—休日はどのような体制をとられていますか。

『人材確保の面から、いわゆる週休2日制の導入が一番望ましいのですが、やはりサービス業という立場上なかなか難しいですね。現実には交替で休むという方法しかないでしょうね。お得意先が一斉に週休2日制を導入していただければ、なんら問題はないのですが。』

—最後に協会に対し何かご要望はありますか。

『そうですね、やはりもっと産業廃棄物のことを広くPRしていただきたいですね。協会員として、それを是非ともお願いしたい。例えば、処分場の問題、私どもは最終処分場と契約を締結していなければ、仕事ができないわけです。ですから、最終処分場の建設をバックアップするとか、第3セクターの処分場に協会として資本参加するとか。力のある協会になっていただきたいですね。』

会社のこと、協会のことを力強い口調で話していただいた佐藤社長。柔和な目がとても印象的な方でした。



佐藤社長